

めぶきアセアンレポート

MEBUKI ASEAN REPORT

2021年6月号

- ◇ 【 各国の新型コロナ感染状況について 】
ベトナム、タイ、シンガポール、マレーシア P. 1
- ◇ 【 ホーチミン通信 】～「VietinBank」のご案内～ P. 4
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】 P. 5
- ◇ 【 アセアン各国ニューストピックス 】 P. 6
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】 2021年6月～2021年8月 P. 7
- ◇ 【 めぶきアジアネットワークのご紹介 】 P. 8

常陽銀行シンガポール駐在員事務所

63 Market Street #11-03
Bank of Singapore Centre,
Singapore 048942
TEL: 65-6225-6543

常陽銀行ハノイ駐在員事務所

5th Floor, Sun Red River,
23 Phan Chu Trinh Street,
Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam
TEL: 84-24-3218-1668

足利銀行バンコク駐在員事務所

689, Bhiraj Tower at EmQuartier,
27th Floor, Room No. 2714,
Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana,
Bangkok 10110, Thailand
TEL: 66-2-261-2852

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。



～各国の新型コロナ感染状況について～

アセアン各国では再び新型コロナウイルスの感染が広がっております。今回は駐在員が各国の最新の状況についてレポートします。

【ベトナムの状況】

これまでベトナムでは、徹底した感染対策を講じてきたことにより、他国に比べ感染を抑え込んでいました。しかし、4月下旬のベトナム国内の連休から人々の移動が活発になると急速に新型コロナウイルス感染が広がり、現在では、工業団地のクラスター（集団感染）に加え、市中感染も増加しており緊張感が高まっています。

(単位：人)	1月	2月	3月	4月	5月末時点
新規感染者数（1日あたり平均）	11	21	5	11	142
累積感染者数	1,817	2,448	2,603	2,928	7,321

(ベトナム保健局)

1. 規制強化の内容（6月7日時点）

(1) 入国後の隔離期間を延長

ベトナム保健省は新型コロナウイルスの感染対策として、ベトナムへの入国者および感染者との接触者の強制隔離期間をこれまでの14日間から21日間に延長しました。その背景は、対象者が強制隔離期間後に自宅あるいは宿泊施設での健康観察期間（自宅隔離期間）に外出するなどし、市中感染を引き起こしたケースが確認されたことにあると思われます。

(2) 労働許可証の厳格化

現状、ベトナムでの就労ビザにあたる、労働許可証の認可が厳格化されています。従来は「専門家」という枠で取得できた許可証の定義が変わり、ベトナムでの職種と大学の卒業学部が一致しないと棄却されるケースが増えています。これは、ベトナム政府がベトナム人の雇用を確保するために、外国人労働者の受入れを絞っていることが要因とされています。一方、承認を受けられるケースでも、1件ごとに対象者の実務経験や資格などを詳細に説明する必要があり、以前に比べ審査に時間がかかっています。

2. コロナワクチン接種の状況

ベトナム国内でのワクチン接種人数は5月末時点で1,071千人と全人口の1%程度の水準です。また2回目の接種が完了した人は31千人に留まり、その接種率は約0.03%と他国に比べワクチン接種が遅れています。政府は、ワクチンの調達の目標設定や予算計上などを進めていますが、広く国民にワクチンが行き渡るには相当な時間がかかりそうです。

3. 現地の様子

北部ハノイや南部ホーチミンでは、レストランの営業停止など、規制が強化されています。特に北部地域は感染拡大が食い止められず、ハノイ近郊のバクニン省やハイズオン省ではロックダウン（社会隔離）など大規模な規制が敷かれています。さらに、ハノイ市内でも日本人駐在員が居住するレジデンス内での感染が確認されるなど、状況は日々悪化しています。元来、医療体制が未熟なベトナムでは、常に医療崩壊というリスクを抱えています。日本以上に感染防止を意識して生活することが命を守ることにもつながります。

【常陽銀行ハノイ駐在員事務所 駐在員 関 一平】

【タイの状況】

タイでは、4月に入り一時入国規制が緩和されましたが、各所でクラスターが発生するなど第3波に見舞われ、その後、入国規制が再強化されています。また各地域の感染状況に応じ、それぞれの地域ごとに行動規制が定められ、感染拡大防止策が講じられています。

(単位：人)	1月	2月	3月	4月	5月末現在
新規感染者数（1日あたり平均）	390	256	93	1,209	3,052
累積感染者数	18,782	25,951	28,863	65,153	159,792

(タイ保健省)

1. 規制強化の内容（6月7日時点）

(1) 隔離期間

4月1日から、南アフリカ変異株の流行している国以外（日本を含む）からの入国者の隔離期間を14日間から10日間に短縮していましたが、新型コロナウイルス感染者の急増を受け、5月6日以降すべての国・地域からの入国者の隔離期間を14日間に戻しました。隔離期間中はタイ政府代替検疫施設（隔離ホテル）での滞在が必要で、室外へ出ることが禁止されます。PCR検査は、①到着時、②5日目、③12日目の計3回受検することになります。

(2) タイへの入国に際して必要な書類

- ・有効なビザまたは再入国許可証のあるパスポート
- ・入国許可証（Certificate of Entry）コピー
- ・渡航前72時間以内に発行されたPCR検査による新型コロナウイルス非感染証明書
- ・新型コロナウイルス感染症および関連疾患の治療費を含む10万米ドル以上の治療保証額の英文医療保険証
- ・隔離ホテルの予約確認書等

(3) その他規制・要請

- ・20名以上の活動禁止
- ・50%以上の在宅勤務要請
- ・各地域を感染状況に応じて5つのゾーンに分類し、地域に応じた防疫措置

2. コロナワクチン接種の状況

5月30日時点で、タイの人口6,618万人に対する接種率は、1回の接種が約3.7%、2回完了が約1.6%と東南アジアでも最低レベルで推移しています。政府は、年内のワクチン調達を従来計画より6割多い1億回分（2回接種で5,000万人分）に増やす計画を明らかにしており、実現すれば人口の7割以上に接種可能で、集団免疫の確保に目途がつくとしています。在タイ外国人のワクチン接種も6月7日から始まっています。

3. おわりに

バンコクは4月30日から最高度厳格管理地域（5つのゾーンで最高度の管理）に指定され、ロックダウンの一步手前という状況が続いています。市内は外出する人もまばらで、飲食店では店内飲食の人数を通常の25%に制限され、アルコールの提供は禁止されています。多くの市民や観光客で賑わいを見せるいつものバンコクに戻るには、まだまだ時間がかかりそうです。

【足利銀行バンコク駐在員事務所 駐在員 五津 徳昭】

【シンガポールの状況】

シンガポール政府は5月に入り、相次いで入国及び行動規制を強化しました。現在、実施している「Phase 2 (Heightened Alert)」の行動規制期間は、5月16日から6月13日までの4週間です。規制内容が、昨年4月に実施された最も厳しいサーキットブレーカー（部分的ロックダウン）に近い内容であるため、規制開始後約2週間が経過するなか、徐々に効果が表れてきています。こうした状況を受け、5月31日、リーシェンロン首相は会見を行い、感染者数の減少傾向が継続する場合、予定通り6月14日以降規制を徐々に緩和する旨発言しました。日本と違い、厳しく私権を制限する政策にストレスを感じることもありますが、確実に結果が伴っているため、国民と政府の信頼関係は厚いといえます。

(単位：人)	1月	2月	3月	4月	5月末現在
新規感染者数（1日あたり平均）	30	14	14	25	29
累積感染者数	59,536	59,936	60,381	61,145	62,051

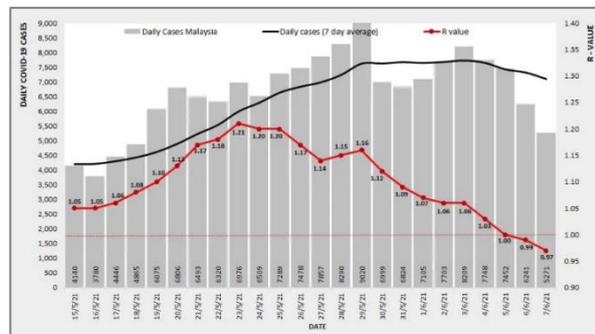
(シンガポール保健省)

【マレーシアの状況】

1. 現地の状況（6月7日時点）

マレーシアのムヒディン首相は5月28日、新型コロナウイルス感染症対策として6月1日から14日まで全土で経済や社会活動などを停止する「ロックダウン（都市封鎖）」の第1段階を実施すると発表しました。期間中は、必要不可欠な経済・サービス分野を除き、全ての経済・社会活動が禁止されます。6月14日時点で事態の改善が見られれば、徐々に規制を緩和する方針です。現在マレーシアでは、5月中旬に迎えたイスラム教徒の断食月（ラマダン）明けの大祭「ハリラヤ・プアサ（断食明け大祭）」に起因する新規感染者が急増しており、5月28日には1日当たり過去最高となる8,290人を記録していました。ムヒディン首相は、医療機関の対応能力が逼迫していることを懸念し、今回のロックダウンに踏み切ったと説明しています。

【直近の感染状況（マレーシア保健省）】



2. シンガポールとマレーシアの関係

シンガポールは、マレーシアと人的・経済的に密接に繋がっています。シンガポールにとってマレーシアは食料・水ばかりでなく、労働力の供給国でもあります。コロナ前までは、マレーシアのジョホールバルからシンガポールに通勤する人も多くいました。現在、国境閉鎖の影響により、シンガポール国内の労働力が不足し、建設現場では工事遅延が起きています。シンガポールがコロナを乗り越えるには、隣国マレーシアの感染状況も重要な要素といえます。

【常陽銀行シンガポール駐在員事務所 駐在員 関 貴弘】

ホーチミン通信～「VietinBank」のご案内～

今回は常陽銀行が提携しているベトナムのローカル銀行であるベトナム工商銀行（以下、VietinBank）をご案内いたします。

1. VietinBank 概要

四大国営銀行の一角として国内最大の拠点ネットワークを有し(1,113支店・出張所)、日系企業や日本人個人へもサービスの充実を図っています。

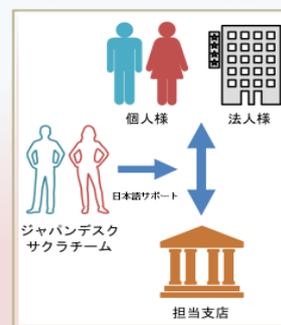
法人～ジャパンデスク～

ジャパンデスクは、ハノイ市:3名、ホーチミン市:2名(うち日本人1名)で営業しています。担当支店とお客様間の口座開設や融資などの手続きサポート、各種問い合わせの対応や商品・サービスの提案・情報提供を全て日本語で行っております。日系企業 600社以上の法人口座開設の実績があり、外資企業の総預金量の約40%を日系企業が占めていることが特徴として挙げられるほか、日本語で記載された商品・サービスの資料なども充実しており、ベトナム語・英語が苦手な方でも安心してご利用できる環境が整っています。

☞ここがおすすめ！

- ・ MUFGが19.7%出資し、資産規模も国内銀行第2位の財務基盤
- ・ 地場大手銀行としてフルバンキングサービスを展開
- ・ インターネットバンキング等IT面も充実し利便性が高い(お客様談)

〈サービスのイメージ図〉



個人～サクラチーム～

サクラチームは、ハノイ市:8名、ホーチミン市:2名で営業しています。口座開設や海外送金などの窓口での手続きサポートや、コールセンターを通じた遠隔での各種問い合わせやキャッシュカード紛失時の対応などを全て日本語で行っており、1,500名以上の日本人口座開設実績があることが特徴として挙げられます。

☞ここがおすすめ！

- ・ 個人のお取引を専門に日本語でサポートする人材を配置しているローカル銀行は VietinBank のみ。
- ・ 日本人個人限定の口座パッケージ「ベトナム・サクラ・ベネフィット・パッケージ」を展開
- ・ 各種問い合わせを日本語で迅速に対応(お客様談)



〈サクラチームのオフィス 筆者撮影〉

2. おわりに

ベトナムにて銀行関連で何かお困りのことなどあれば、いつでも VietinBank をご紹介しますので、お気軽にお問い合わせください。

【ヴィエティンバンクトレーニー 田口 直之】

アセアン駐在員コラム

アセアン駐在員コラムでは、東南アジア各国で生活している駐在員や現地スタッフからの情報を発信しています。



【シンガポール】～ホーカーでの食後の食器返却を義務化～

シンガポール国家環境庁(NEA)は5月14日、6月1日以降、ホーカー(屋台街)の食事客に食後のトレイ返却およびテーブル上の食べ残し、空き缶・空き瓶などの片づけを義務づける方針を発表しました。9月以降は罰金を科される可能性がありますのでご注意ください。

来星当初から、食後のトレイが置きっぱなしになっていることに違和感を覚えていたため、コロナ禍を通じ公衆衛生の大切さを促進する取組は大歓迎です。

【ホーカーの様子】



(筆者撮影)

(常陽銀行シンガポール駐在員事務所 現地スタッフ 関 順)



【ベトナム】～ベトナムご当地名産品を EC サイトで販売開始～

ベトナムでは、ハノイ近郊のハイズオン省の「ライチ」や南部のソックチャン省の「玉ねぎ」など生鮮食品が初めて「LAZADA」(アリババ系)や「VOSO.VN」(ローカル系)などECサイトで販売されました。ベトナム国内限定で、大都市では4時間以内に配達されます。ベトナムでも、食品や生活用品をECサイトで購入する機会が増えており、日々サービスの質も向上しています。一方ECの進展により、ベトナム名物である、天秤かごを背負った路上の果物売りの女性が減ってしまうと少し寂しさを感じます。

【EC サイト販売状況】



(引用：LAZADA)

(常陽銀行ハノイ駐在員事務所 現地スタッフ グエン・ティ・トゥイ)



【タイ】～ワクチン接種サポートアプリ「モープローム」～

タイでは、一般市民のためにワクチン接種を準備しており、5月に保健省がワクチン接種をサポートする「モープローム」(タイ語で「準備完了」の意味)というアプリを公開しました。モープロームはワクチン接種の予約やワクチンの情報などがチェックできるアプリで、ワクチンの種類をアドバイスする機能もあります。特徴として接種後の副反応を見るためのアンケートもあり、もし症状が出た場合、すぐ医師に情報が送られ、診察を受けることができます。接種後は、ワクチン証明書をアプリで見せることができ大変便利です。

【アプリ：モープローム】



(筆者撮影)

(足利銀行バンコク駐在員事務所 現地スタッフ ピンパーペン・サウィター)

アセアン各国ニューストピックス

◎経済

- シンガポール
 - ・在宅勤務基本、店内飲食禁止 16日から、経路不明の感染増で (5/17)
 - ・経済成長予測、4~6%維持 1~3月を1.3%に上方修正も (5/27)
 - ・賃金・賃料助成の対象拡大 コロナ支援、8億Sドル追加 (5/31)
- マレーシア
 - ・1QのGDPは0.5%減 内需改善と輸出拡大で下げ幅縮小 (5/12)
 - ・出社6割制限に対応苦慮 日系メーカー、減産に離職懸念も (5/28)
 - ・全国で都市封鎖、1日から 経済界は給与補助など支援策要望 (5/31)
- タイ
 - ・RCEPの国内手続き、10月までに完了へ (5/18)
 - ・1QのGDP、2.6%縮小 5期連続マイナス、観光の低迷で (5/18)
 - ・家計債務、コロナで大幅増加 20年はGDP比89%、貯蓄は減少 (5/20)
- インドネシア
 - ・6月末期限の税制優遇措置、政府が延長検討 (5/19)
 - ・4月の輸出額、11年以來最大 貿易収支は12ヶ月連続で黒字確保 (5/21)
- フィリピン
 - ・首都圏、経済再開にかじ 感染者減少で、6月から段階的に (5/28)
 - ・21年成長予測4.9%に据え置き、米シテイ (5/31)
- ベトナム
 - ・FDI認可額、1~5月は微増の140億ドル (5/21)
 - ・海上運賃再値上げが収益圧迫 コロナ前の数倍、業者「不合理」(5/28)
 - ・鋳工業生産、5月も12%上昇 第4波、工場停止を極力回避 (5/31)

◎その他

- シンガポール
 - ・40~44歳のワクチン接種開始 接種間隔、最大8週間に延長 (5/19)
 - ・職場の立入検査で11件摘発、在宅勤務違反 (5/25)
 - ・日本産食品の輸入規制、28日付で完全撤廃 (5/31)
- マレーシア
 - ・厳格な制限令を全国に拡大 12日から、感染「第3波」で (5/11)
 - ・貧困層に活動制限の影響懸念 ユニセフ調査、雇用や教育面で (5/25)
- タイ
 - ・キャッシュレス決済の利用増 進む現金離れ、コロナが後押し (5/19)
 - ・外食苦境、日本食材に影響も コロナ第3波での落ち込み必至 (5/21)
 - ・ワクチン接種、巻返しに本腰 11都県、8月までに1356万人目標 (5/25)
- インドネシア
 - ・ワクチン健康被害の補償明確化、規定改正へ (5/19)
 - ・首都、移動監視31日まで延長 Uターン抑制、感染者は1万人に (5/25)
- フィリピン
 - ・国民ID登録、第2段階で1千万人完了 (5/26)
 - ・従業員にワクチン接種へ 出勤者など対象、感染抑止を強化 (5/31)
- ベトナム
 - ・日系電子部品工場で集団感染 第4波、北部中心に1100人突破 (5/17)
 - ・ワクチン普及へ政府が基金 民間など4割負担、遅れに焦り (5/21)
 - ・ハノイF1中止、違約金3000万ドル支払い (5/28)

(出所：各種新聞、雑誌)

アセアン・インド休日情報

2021年6月

日	月	火	水	木	金	土
		1 IN	2	3 TH	4	5
6	7 MY	8	9	10	11	12 PH
13	14	15	16	17	18 CD	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2021年7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 MM	20 SG	21 ID	22 JP	23 JP	24 TH
25	26 TH	27	28 TH	29	30	31

2021年8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8 JP	9 JP	10 SG MY IN	11	12 TH	13	14
15 ID	16	17 IN	18	19 ID	20	21 PH
22	23	24	25	26	27	28
29	30 PH ID	31 MY				

※ナショナルホリデーのみ掲載
※祝祭日名省略

出典：ジェトロ各国情報等

- JP 日本
- MY マレーシア
- TH タイ
- SG シンガポール
- PH フィリピン
- VN ベトナム
- IN インドネシア
- MM ミャンマー
- ID インド
- CD カンボジア

めぶきFGアジアネットワーク

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政 府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティーサービスの提供

◎めぶきFG海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852

